

東京都地区医師会会長 様
東京都医師会代議員 様
東京都医師会予備代議員 様

東京都医師会理事立候補のご挨拶

港区医師会 **橋本 雄幸**
(港区医師会会長)
(東京都医師会理事)

過去2年間、東京都医師会(以下、都医)医療情報担当理事として、都医独自の文書管理システムの構築に積極的に取り組み、モバイルITの時代にふさわしい情報発信ができるようになったと自負しています。地区医師会理事会へ正確な情報を迅速に且つわかりやすく発信し、将来的にはすべての医師会員が都医からの情報を共有できるよう、さらに環境整備を推し進めてまいります。

新しく建て替えられる都医会館には、いかなる災害にも耐えられ、各地区への情報提供が途切れることのない機能が求められます。安心で強固であるのはもちろんのこと、費用対効果も含めて「東京都の災害医療の拠点としてふさわしいIT設備の構築」を、会員の皆様の知恵をいただきながら進めてまいります。

2年前の抱負で述べた将来の日本の地域医療を担う医学生の「教育」は、その成果が確実に実を結びつつあります。関東地区を中心とした医学生との懇親会を3回開催し、医学生の目を医師会活動や地域医療に向けさせました。彼らはFacebookなどのSNSを駆使し、私たちの活動を確実に広めてくれています。そして都医・医療開発委員会制作の医学生向け「医師会活動及び地域医療を啓発する講義資料」をテキストに、新年度にすでに3医科大学で野中 博会長の講義が実現しております。同委員会でも同僚だった目々澤 肇理事候補とともに、さらに多くの医科大学・医学部で講義が行われるよう今後も努力を続けていきます。

私の理事立候補への考えをご理解いただき、皆さま方のご支援を心からお願い申し上げます。

橋本雄幸君を理事として推薦します



野中 博

東京都医師会会長

日本医師会理事

日本医師会介護保険委員会委員長

港区医師会

副会長 **河野 研一**

小石川医師会

会長 **須田 均**